

やすらぎの里便り



社会福祉法人つつじ会 発行責任者 前田 弘
東京都神津島村字沢尻十一―一
☎ 04992・81171 FAX 81173

発行年日
2016.1.6
第82号

☆ホームページアドレス <http://www.kouzu-yasuragi.net/>
☆メールアドレス yasuragi@dream.ocn.ne.jp

明けましておめでとうございます

明けましておめでとうございます。

今年の元旦は天候にも恵まれ、清々しいお正月となりました。

一月二日（土）には、多幸湾で行われた「乗り初め」の後、



午前十時過ぎに、浜川村長、石田漁協組合長、漁業研究会の方々が「かつお釣り」を披露してくれました。利用者皆さん大変喜んでいました。また、デイサービスでは土谷文治さんが講師に来てくれ、「書き初め」が行われました。

三日（日）には特養利用者の集合写真を撮りました。

新年のご挨拶

理事長 中村親夫

新年おめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

「波の花」は冬の西風の強いとき、岩に打ち寄せた波が白い泡になって、雪のように海岸線を覆います。波の花は、海中に漂う植物性プランクトンの粘液が荒波にもまれて、白い泡を作ったものといわれています。冬の風物詩といえるこの現象も、昔と比べると少なくなつたような気がします。そして西のテッパツも長く吹かなくなつたようです。これも地球温暖化の影響でしょうか。

さて、神津島村では「安心して豊かに暮らせる村づくり」をめざして第六期神津島村介護保険事業及び高齢者保健福祉計画の策定をしております。

高齢者保健福祉は、行政のみならず住民に助け合いが必要

となります。

村では、介護保険事業・高齢者保健福祉事業を地域全体で互いに協力し、高齢者自身が生きがいを持ち、自らの意志で自分らしく生きていける環境の整備を目指しています。

やすらぎの里においても介護保険制度の改定等、福祉事業を取り巻く環境は厳しいものがあります。将来を見据えた福祉施設の構築に向け邁進していく所存でございます。併せて職場組織の充実、いくなれば組織内でのルール、マナーを理解していただき、職場内での信頼関係のさらなる向上を図っていきます。

また、懸案であったやすらぎの里大規模改修工事(約五億円規模)については当初二十七年度下期から着工の予定でしたが、空調設備やボイラー設備の改修の必要があり、これらの設備改修を含めて二十八年度四月からの着工の運びとなりました。

今後も様々な課題はありますが、優先順位を決めて一つ、

一つ問題解決志向で取り組んでまいります。

そしてご利用者及びご家族の皆様は安心してやすらぎの里を利用していただけるよう事業運営をいたしますのでご理解をいただきたいと思います。

関係各位のご理解、ご協力、先輩諸氏のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

新年のご挨拶

施設長 前田 弘

明けましておめでとうございます。

「光陰矢のごとし」と申しますが、もう新年を迎えることとなりました。年齢を重ねれば重ねる程、時間の感覚が短くなるということを感じ、まさにそのことを実感している今日この頃です。

前年末は、日本全国暖冬暖冬と言われている中で、雪が積もらなくてスキー場の開設が大幅に遅れたり、規模を縮小して営業しているスキー場が多かったようです。

神津島においても、西風が吹き出すのが例年より遅く、冬の風物詩であるウツボやブダイを干す情景がようやく見られるようになり、冬が来たなど実感しています。

さて、やすらぎの里は平成八年に開所以来二十年目を迎えることとなり、施設全体の老朽化に伴い大規模改修を計画していましたが、計画の見直しがされる中で、平成二十八年度から工事着工の予定で、進められています。

やすらぎの里は、神津島の高齢者介護・福祉を考えるうえで、なくてはならない施設となっており、利用者本人・ご家族や地域住民の皆様の益々の期待に応えられるよう、職員一同取り組んで参りますので、今後とも皆様のご理解ご協力お願い致します。

餅つき行われる

十二月二十六日(土)午後二時から、やすらぎの里中庭で毎年恒例の「餅つき」が行われました。当日は理事や家族会の方、また村民有志の方がお手伝いに来て下さいました。

晴れていましたが西風が強かったため、利用者の方々は



中庭の見える室内から見学し、餅つきが始まると食い入るように見ていました。

餅は白餅、よもぎ餅、切り干し餅がつかれ、あんころ餅にしたり、大根おろしと合えたり、ごまと合えたりして、利用者の皆さんに振る舞われました。その他に焼き鳥やくさやも振る舞われ、利用者の方々は大変喜ばれていました。



高校軽音楽部やすらぎの里コンサート行われる

十二月十三日(日)午後二時から、やすらぎの里二階食堂にて、都立神津高校軽音楽部のメンバーによる「軽音楽部やすらぎの里コンサート」が開催されました。

当日は軽音楽部の部員である櫻井沙彩さん(三年生)、清水雄樹くん(三年生)、石野田美風さん(一年生)、柳澤祐果さん(一年生)の四名と軽音楽部顧問の佐藤真由子先生の五名で、バンドの生演奏で歌が披露されました。



曲名は「小さな恋のうた」「美女と野獣」「上を向いて歩こう」「おいんげえときちやーれ」の四曲が披露され、演奏を聴いて利用者の方々から大きな拍手が沸き起こっていました。

また、坂本九さんの「上を向いて歩こう」が演奏されると、利用者の皆さんも一緒に口ずさむ姿が見られました。

最後にアンコールとして「上を向いて歩こう」を利用者の皆さんも一緒に合唱し大変盛り上がったコンサートとなりました。



デイサービス行事

(十一月十二月) トピック

◆外食の日

十月は良い天気が続き、まっちやーれ・センターやどんたくハウスへ出掛けて、お弁当を食べました。気分が変わると食欲も出て、いつもなら食べきれない量のお弁当をぺろり！



◆お茶会

十月の後半には、よたね広場に移築された古民家へ行きました。口々に「懐かしいやなく」という声が聞かれ、お茶とお菓子と昔話で、皆さんすっかりくつろいだ様子でした。



◆焼き芋の日

十一月の下旬は皆さん待ちに待った焼き芋の日です。職員が炭火でお芋やくさやを焼いて、丁寧に骨を取り除き、食べやす

くほぐして準備をしました。甘い焼き芋と、くさやの塩気が絶妙な美味しさ！この季節ならではの楽しみです。



◆リース作り&クリスマス会

十二月はクリスマス・シーズンです。クリスマスに馴染みの無い利用者さんも手軽にできるリースを手作りし、自宅へ飾るように持ち帰っていただきました。そしてクリスマス会には白馬そっくり？なトナカイを引き連れたサンタクロースからプレゼントと、職員手作りの小倉ホイップケーキで楽しみました。



特養行事トピック

◆ ミニ運動会行われる

十一月八日(日)午後二時から「ミニ運動会」が行われました。白組は中村ちよ子さん、紅組は清水政枝さんの選手宣誓で競技が始まりました。競技は全員参加で行われた「ボール回し」と「玉入れ」の順番で行われました。



「玉入れ」では職員が籠を背負い利用者の近くを回り入れてもらっていました。

また、最後に利用者全員が楽しみにしていた「パン食い競争」が行われました。「パン食い競争」ではあんパンとうぐいすパンを用意しました。皆さん真剣に取り組んでいました。

施設長の閉会の言葉で終了し、おやつはパン食い競争で取ったパンを皆さん美味しく食べていました。



◆ クリスマス会行われる

十二月二十二日(火)午後二時から「クリスマス会」が行われました。当日は神津小学校の三年生十五人が訪問してくれ、歌と楽器演奏等を披露してくれました。

演目はハンドベルの演奏で「星に願いを」、合唱で「ジングルベル」「赤はなのトナカイ」「あわてんぼうのサンタクロース」また、先日小学校の学習発表会で発表した「世界がひと



つになるまで」と自分の身体を叩き音を出すボディーパーカッションで「みんなにこにこ、こうづのなかま」を元氣よく披露してくれ、利用者の皆さん大変喜んでいました。

また、小学生の演目を見た後は、食堂で「あまたろ」と「クリスマスケーキ」を食べ、全員がクリスマスプレゼントを貰い一人づつ記念撮影を行いました。



新人職員紹介

◆ 柏熊 美由紀

所属 栄養課



十一月からやすらぎの里の栄養課で調理員として、お仕事させて頂いております柏熊です。

一日も早く仕事に慣れて、利用者さんのお役に立てるように頑張りたいと思いますので宜しくお願いします。



◆ 中村 美樹

所属 総務課



皆さんの足を引っ張らないようにがんばります。宜しくお願いします。

◆ 石田 由紀子

所属 総務課



総務課に配属になりました石田由紀子です。

不慣れでご迷惑をお掛けしますが、宜しくお願い致します。

医務課からのお願い

今年もインフルエンザやノロウイルスなどが流行する時期となりました。

インフルエンザやノロウイルスの他にも、風邪など抵抗力の弱っている高齢者が感染すれば、生命の危険になる可能性を含んでいます。

高齢者施設では感染症対策として「感染症を施設に持ち込まないようにすることが重要」と考えております。そこで、面会に来られる方は、次の事に注意してください。

◎ご自身の体調不良（風邪や下痢のあるとき）の場合は面会を控えて下さい。

◎入館前には必ず、玄関の手洗い場で手洗い、消毒して下さい。
よろしくお願い致します。

編集後記



明けましておめでとうございます。平成二十八年申年が始まりました。

今年も各種イベントや利用者の生活の様子や地域との交流、お知らせ等、様々な情報を盛りだくさんにお届けいたしますので、今後とも「やすらぎの里便り」をよろしくお願い致します。

広報委員長 福地恵一
広報委員 鈴木ひろ子
広報委員 桜井延一
広報委員 藤井智久

地活だより

<http://blog.goo.ne.jp/tikatukozu>

明けてましておめでとうございます！

昨年は地域活動支援センターの運営にご理解ご協力を頂き、誠にありがとうございました。
本年もご利用者の自立に向けて、また関係機関との連携を図りながら障がい者福祉の向上に向けて取り組んでまいりますので、村民の皆様におかれましては引き続きご理解ご協力下さいますようよろしくお願いいたします。

島外学習旅行

地活では10月21日(水)～24日(土)までの3泊4日で東京方面へ島外学習旅行に行つて参りました。
この旅行は地活最大のイベントでご利用者にとっては最大の楽しみでもあります。

今回はご利用者8名、職員5名の総勢13名での旅行となりました。

普段島外に出る機会の殆どないご利用者の希望を最大限叶えられるよう、希望を聴き、今回はグループ行動の機会も設けAKBカフェ、ボーリング、ろう人形館など3グループに分かれてそれぞれの希望が実現できるよう取り組みました。ご利用者が最大限楽しみながら、公共の場でのマナーを守り、社会人として自覚を持って行動する、という目的に沿って、切符を自分で買ったり、駅の階段も自分の足で歩いてみたりと旅行前にそれぞれが立てた目標も達成できるよう取り組みました。ご利用者の皆さんの笑顔も多く見られました。

この旅行は既に十数年継続しています。旅行の費用は自分達で作業して得た手当を積立てたり、共同募金会からの助成金等をメインにして、不足分を村からの委託料から負担して頂いています。
理想としては自分達で働いて得た収入(積立金等)だけで旅行ができると良いのですが、今後も少しでも収入を増やす努力をしながら、旅行も継続していきたいと思ひます。

上野動物園で記念撮影です！



旅行の様子

3年越しで念願の
回転寿司(^o^)



楽しそうですね～



ストライク！？



オバマ大統領
との会談！？



フォークとナイ
フで食事(^_^)v



念願のAKBカフェ！



切符も自分で購入しま
した(^_^)v



駅の階段も自分の足で！



山手線の中で

